

平成28年度 事業報告

<観光交流事業>

I 総務事業

1 管理運営事業

(1) 会議等の開催

ア 定期総会

開催日	平成28年5月27日(金)
会場	富士商工会議所 4階会議室
内容	平成27年度事業報告について 平成27年度収支決算について 平成28年度事業計画(案)について 平成28年度収支予算(案)について 役員改選(案)について

イ 理事会

・第1回理事会

開催日	平成28年5月20日(金)
会場	富士商工会議所 3階会議室
内容	平成27年度事業報告について 平成27年度収支決算について 平成28年度事業計画(案)について 平成28年度収支予算(案)について 役員の改選(案)について

・第2回理事会

開催日	平成28年5月27日(金)
会場	富士商工会議所 3階会議室
内容	理事長の選定及び役付け理事の選任について

・第3回理事会

開催日	平成28年11月25日(金)
会場	富士市文化会館 4階 特別会議室
内容	平成28年度上半期事業報告について 平成28年度上半期予算執行状況について 定年退職者の再雇用について パート職員の最低賃金の改定について 評議委員会の設置及び運営に関する規程の一部改定について

・第4回理事会

開催日 平成29年3月29日(水)
会場 富士商工会議所 3階会議室
内容 平成29年度事業計画(案)について
平成29年度予算(案)について
職員の定年退職者の再雇用について
平成29年度第1回理事会及び総会の日程確認について

2 企画調整事業

(1) セミナー・研修会等開催事業

ア おもてなしセミナー2016

開催日 平成28年6月28日(火)
会場 ふじさんめっせ 会議室
参加者 60人
講師 フリーアナウンサー(学会・国際会議MC) 山口真未氏
内容 富士地域の来訪者に最初に接するタクシードライバーや会員を対象に、おもてなしの向上に取り組んでいただくためのセミナーを実施した。

イ 会員交流会

開催日 平成28年11月25日(金)
会場 富士市文化会館ロゼシアター レセプションホール
参加者 69人
内容 会員の事業内容紹介と会員相互の交流を促進し、活性化を図る目的で開催し、ビューローの事業活動報告等を行った。

ウ 富士山観光交流フォーラム

開催日 平成29年3月10日(金)
会場 ふじさんめっせ 会議室
参加者 50人
講演I
講師 近畿日本ツーリスト個人旅行(株)関西営業本部
部長 杉浦洋一氏
内容 「関西の旅行マーケットと個人旅行型商品の取組について」

講演II
講師 旅行作家・日本旅のペンクラブ代表 中尾隆之氏
内容 「観光の魅力づくり七つの大事
～富士の食とみやげ・おもてなし考～」

(2) 広報宣伝事業

ア 広報紙の発行

広報紙「富士山観光交流ビューローNEWS」を4回発行し、会員及び全国の観光協

会、ビューロー等に送付し、富士地域の情報や当ビューローの活動内容を広報した。

イ ウェブサイトの改修

トップページのデザイン修正、自然・観光、お土産・ショッピングなど会員情報の充実を図った。

富士市観光ボランティアガイドのガイドが可能なスポットにガイドマークを設置した。

ウ 会員向けの特典追加

ウェブサイトのトップページにて、会員限定の特典バナーを設置し、会員限定クーポンを発行した。

エ SNSを活用したプロモーション

主にフェイスブックページを利用し、時季に合った観光情報やビューローの取り組みなどを発信した。

3 新富士駅観光案内所運営事業

(1) 新富士駅観光案内所の来訪状況

ア 新富士駅観光案内所において案内業務を行い、来訪者の観光案内、宿泊案内及びイベント案内等を行った。

年間合計 案内所来訪数	29,766人	(昨年比+568人)
うち外国人	7,664人	(昨年比+1,336人)
外国人比率	25.7%	
※宿泊案内件数	富士市内	477件
	富士宮市内	157件
	その他	104件
		合計738件

(2) 情報収集事業

ア 富士山観光メッセージボードの設置

当ビューロー事務所の壁面に、来訪者同士で富士地域での印象を共有する富士山観光メッセージボードを設置して、寄せられたメッセージを掲示した。また、外国語のメッセージには、和訳を付けて情報を提供した。

イ 最新の観光情報の収集

日々変わる開花状況や新たな観光要素の取組み等の最新情報は、現地調査や電話にて常に状況把握に努め、正確な情報提供を行った。

ウ 他の観光案内所との連携

JNTO主催の研修会の参加や観光案内所等を訪問して、富士登山情報の提供を行った。また、富士山周辺の観光案内所と交流を行い、案内所相互の連携を図った。

(3) 情報提供事業

ア マネキンによる安全対策の啓発

富士登山者の安全対策を分かり易くするために、マネキン人形に登山装備を着用させ、今年度は、ヘルメットも装着、PRブースに設置し啓発を行った。

イ 英文併記の掲示

各種パンフレット等に英文を併記し、外国人来訪者への利便性の向上を図った。

ウ 登山パンフレット・登山バス時刻表等をJNTO他、近隣案内所への情報発信やホームページに登山情報をアップした。

エ ツイッターやフェイスブックを利用し、富士山の状況や富士地域イベント等、最新の情報発信を行った。

オ 花マップ作成事業

富士市内の桜の見どころを記載した桜マップや四季折々の花が見られるポイントを紹介した花マップを作成配布し、富士川楽座、道の駅朝霧高原、宿泊施設等に配架した。

(4) 来訪者の利便性向上事業

ア 登山バスチケット販売

富士登山シーズンには、登山バスチケットを受託販売し、登山案内等登山客の利便性の向上を図った。

イ 「男前証明書」・「べっぴん証明書」の発行

富士山が見えない日に来訪者へのサービスとして配布している富士山の絵はがきに日英併用のメッセージが入った富士市長署名入りの証明書をリニューアルした。

富士山が見えない日に訪問された方へのサービスとして配布している富士山絵はがきの証明書（日英のメッセージと富士市長署名入り）をリニューアルした。

年間配布数： 男前証明書 1, 279枚

べっぴん証明書 1, 209枚 合計2, 488枚

併せて、「富士山が見えた日カレンダー」や富士山ライブカメラのリンクのアドレスも提供した。

(5) レンタサイクルサービス

ア 自転車無料貸出事業

新富士駅来訪者を対象に、散策用の自転車11台を貸し出した。

年間貸出数 859人・昨年比-68人

(内325人・昨年比-12人が外国人利用：外国人利用率37.8%)

イ モデルコース紹介

レンタサイクルを利用した散策用に5エリアのモデルコース（英語併記）を作成、配布し利用者への利便性を図った。

昨年度作成の英語版田子の浦漁協周辺マップを積極的に活用し、外国人へ漁協周辺の誘客を行った。

(6) 観光案内所研修

案内所の接遇向上の為、周辺地域の案内所と連携して外部講師を招聘し研修会を開催した。

開催日 平成29年3月23日(金)

II コンベンション推進事業

1 誘致活動事業

(1) 全国大会等の誘致事業

ア 全国大会等の誘致実績

- ・開催日 平成28年4月23日(土)～25日(月)
大会名 第26回西日本還暦軟式野球大会
参加者 約800人
- ・開催日 平成28年8月10日(水)～13日(土)
大会名 第5回日本リトルシニア中学硬式野球東日本大会
参加者 約700人

2 開催支援

(1) コンベンション開催支援事業

ア 大会の開催実績

- ・大会開催規模件数
- | | |
|-----|-----|
| 全国 | 14件 |
| 西日本 | 1件 |
| 中部 | 1件 |
| 東海 | 1件 |
| 神奈川 | 1件 |

(内、スポーツ大会 11件)

合計 18件

- ・大会等参加者数 約12,300人

イ 支援グッズの提供・貸し出し

観光パンフレット・グルメガイド・富士山百景ガイドブックなどやコンベンションバッグの提供及び大会用名札の貸し出しを行った。

ウ 幹旋・紹介事業

コンベンション主催者の規模に応じた適切な大会会場・懇親会会場等を紹介した。

エ 歓迎モニュメント設置事業

コンベンション参加者へ歓迎の意を表すためモニュメントを大会会場に設置した。

- ・年間設置件数 14件 (屋内2件 屋外12件)

3 調査企画・情報収集事業

(1) 圏域内のコンベンション開催状況調査

富士市役所各課へ、開催状況や今後の開催予定、関連する会議の情報収集など調査を行った。

(2) 情報収集

JCCB(日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー)通常総会に参加し、観光庁や関係団体等と情報交換、情報収集を行った。

四日市で開催された「中部コンベンション連絡協議会」に出席し、中部地区の各コンベンション協会やビューローから提案された議題について議論、意見交換や情報収集を行った。

Ⅲ 観光振興事業

1 旅行商品企画販売協賛事業

(1) 富士山しらす街道推進事業

ア 富士山しらす街道フェアの開催

田子の浦漁業協同組合や田子の浦港しらす漁関係者、地元町内会等が協力して【田子の浦しらす】の普及啓発と観光振興を図るためのイベント「富士山しらす街道フェア 2016」を運営した。

- ・主催 富士山しらす街道フェア実行委員会
- ・開催日 平成28年6月26日(日)
- ・来場者 約3,500人

イ 田子の浦港漁協食堂等運営支援

団体客の増加よりも個人客のリピーター化の増強を推進している。

年間実績	個人客	66,516食(昨年比+13,054食)
	団体客	18,839食(昨年比+7,339食)
	合計	85,355食

ウ 広告、PR活動

- ・富士山しらす街道ウェブサイトの更新やSNSを活用したPR、パンフレットの配架依頼などを行い、積極的な情報発信に努めた。
 - ・その他、新聞・テレビ等のメディアへの取材協力や情報提供を行った。
- 年間実績 新聞15回、雑誌1回、ラジオ4回、テレビ13回、
フリーペーパー2回、SNSによる投稿多数

(2) 農業観光推進事業

ア ブルーベリー

富士山南麓地域の「富士ブルーベリー共和国」の建国5周年記念イベントとして「田子の浦ポートフェスタ」に出店し、PR活動及びブルーベリー狩り体験観光の誘客を行った。また、「富士ブルーベリー共和国」ウェブサイト情報更新、パンフレット配架手配などを行い情報収集と発信に努めた。

誘客数 約1,200人

イ いちじく狩り体験

いちじく生産者の協力により「いちじく狩り体験」の観光誘客を行った。

誘客数 約700人

ウ いもほり収穫体験

大淵甘藷の収穫体験が新規誘客素材として大きく開花した。特に若い客層に人気の素材とすることが分かった。

誘客数 約900人

エ その他の農業観光の可能性調査

富士山の絶景ポイント大淵笹場のお茶畑撮影ツアーに誘客実績が生まれた。また、メディアへの取材協力を行った。

茶娘撮影会参加者 378人

2 企画イベント事業

(1) 企画・イベント事業

ア ステーションプラザFUII内で開催されたイベントに共催及び協賛等の支援を行った。

- ・ 富士山お山開き写真展 (写団ふじ 平成28年7月9日(土)～15日(金))

- ・ 富士山周辺でみられる野鳥展

(日本野鳥の会 平成28年8月29日(月)～9月4日(日))

- ・ 富士山写真展 (写団富士宮 平成28年9月21日(水)～25日(日))

- ・ 富士山写真展 (主峰富士を撮る 平成29年10月10日(月)～17日(月))

- ・ 50周年記念 昔の富士市写真展

(富士市観光ボランティアガイドの会 平成28年10月28日(金)

～11月4日(金))

イ 各種イベントに参加し、観光PR及び富士山グッズの販売を行った。

富士のふもとの大博覧会 (平成28年5月21日(土)、22日(日))

富士市勤労者福祉サービスセンターフェスティバル (平成28年9月25日(日))

富士山紙フェア (平成28年10月22日(土)、23日(日))

ポートフェスタ (平成28年11月12日(土)～14日(月))

海技教育財団の要請による帆船につぼん丸のグッズ販売に協力

富士川キウイマラソン (平成28年11月27日(日))

東海北陸B-1 グランプリ in 富士 (平成29年2月11日(土)～12日(日))

2会場に観光案内所設置

(2) レンゲの里づくり推進事業

ア 吉永地区の富士山と新幹線の写真撮影スポットを活かすため、圃場の耕作者に来春のレンゲ畑づくりの演出を依頼した。

「第2回富士山れんげまつり」の支援として、簡易トイレの設置と駐車場警備員を配置した。

(3) 田子の浦港賑わいづくり事業

ア 渡船事業

実施日 平成28年11月12日(土)～13日(日)

内容: (株)エスパルスドリームフェリー所有のドリーム★スター号を利用した鈴川埠頭と富士南岸壁(漁協)間の渡船(帆船日本丸の海上遊覧を含む)を実施。

田子の浦港開港50周年事業(帆船日本丸寄港)に合わせた開催としたことで、相乗効果があった。

実乗船者数 569人 延べ乗船者数 950人

3 協賛・補助事業

(1) 祭りやイベント等の協賛、助成事業

ア 市内外からの集客が多い各種例祭やイベントの運営に対する支援を行った。また、必要に応じて仮設トイレ、シャトルバスなど一部負担の支援を行った。

- ・ 吉原祇園祭（吉原祇園祭実行委員会・青年部）
- ・ 田子の浦みなと祭り（田子の浦みなと祭り実行委員会）
- ・ 富士まつり（富士まつり実行委員会）
- ・ 甲子神社秋まつり（富士本町甲子神社祭典委員会）
- ・ 富士山紙フェア（富士山紙フェア実行委員会）
- ・ その他 4件

イ 各種大会、イベント等へ後援

- ・ 年間実績 20件

4 観光宣伝事業

(1) 観光PR（誘客）事業

ア 首都圏（北関東含む）及び中京圏旅行会社への素材提案・商品造成セールス

東京、千葉、横浜、埼玉、群馬、茨城、栃木、名古屋、県西部の旅行会社にセールスの結果、田子の浦しらす、産業観光体験、岳南電車、岩本山公園などをコースに組み入れたツアーが企画実施された。

旅行会社訪問件数 合計25回 延べ138カ所

年間誘客実績

- ・ バス台数 822台（+108台）

※延べ 1,310台

- ・ 誘客ツアーの参加者 25,833人（+3,646人）

※延べ 45,582人

イ 観光広告事業

新聞、テレビ及び観光情報誌等に広告を掲載し、富士地域の観光情報や観光素材の知名度の向上に努めた。また、富士地域で観光に取り組んでいる人物を紹介し、地域の観光の取組みをPRするラジオ番組「旅ラジ」の番組制作をラジオエフに委託した。

（放送は、平成28年4月より毎月1回で合計12回）

ウ 大淵笹場の茶畑のTV番組撮影に協力しPRした。

エ 富士商工会議所と連携して富士工場夜景PRを推進した。

オ グルメガイド作成

観光客の市内での回遊を促進するため、市内の飲食店ガイドブック「まち歩きグルメガイド」を作成した。

カ 商談会参加

- ・ ふじのくに静岡大商談会 in 東京（平成28年6月9日（木））
- ・ ふじのくに静岡大商談会 in 名古屋（平成28年9月7日（水））

- ・ ふじのくに静岡大商談会 in 大阪 (平成29年2月9日(木))
- (2) 富士まつり啓発事業
 - ア ウェブサイトによる啓発活動

当ビューローのウェブサイトを更新し、富士まつりの啓発やかぐや姫コンテストの募集サイトを掲載した。
 - イ 富士まつりの花火事業等に協賛やまつり当日の案内所運営および警備等に協力した。
- (3) mt×岳南電車支援事業

オリジナルグッズの製作に関わりのある、マスキングテープでは最大手のカモ井加工紙(株)と岳南電車(株)を結び付け、「mt×岳南電車」イベントの誘致に協力した。富士市内の商業施設等やメディアへの積極的な報道提供、岳南吉原駅での臨時観光案内所設置による岳南電車沿線の案内も行った。北海道、青森、岡山、広島など遠方からも多くの人が富士市を訪れた。

平成28年9月28日(水)～10月10日(月)

来場者	電車利用者	2,800人
	自家用車	900人
	合計	3,700人

5 富士山百景PR事業

- (1) 富士山百景写真展の開催
 - ア 富士地域の観光啓発と富士市の観光事業の知名度の向上を図るため、富士山百景写真展を6会場で開催した。
 - ・ 富士市 ロゼシアター
(平成28年4月30日(土)～5月7日(土))
 - ・ 名古屋市 名古屋市民ギャラリー栄
(平成28年6月14日(火)～19日(日))
 - ・ 東京都町田市 小田急百貨店町田店
(平成28年6月22日(水)～7月5日(火))
 - ・ 東京都新宿区 小田急百貨店新宿店
(平成28年8月10日(水)～23日(火))
 - ・ 東京都新宿区 東京都庁南展望室
(平成28年10月13日(木)～17日(月))
 - ・ 大阪市北区 大阪市中央公会堂
(平成28年12月25日(日)～26日(月))
 - イ ウェブサイトの更新と活用
 - ・ ビューローHP内「富士山百景フォトギャラリー」の写真と募集等紹介サイトを更新した。旅行会社、新聞社等に写真データを提供使用することで広く事業をPRした。
 - ウ 富士山百景PR用のパンフレットを作成し東京、名古屋、大阪の静岡県観光案内所ほか近隣の道の駅、観光施設等に配布、また、入賞作品を掲載したガイドブックを作成し

販売ほかPRに活用した。

6 観光施設整備事業

(1) 観光トイレの清掃管理

ア 観光や周辺ウォーキングに多くの人を訪れる2箇所の寺院に設置してあるトイレの清掃管理を行った。(富士市シルバー人材センターへ委託)

実相寺・瑞林寺

7 観光ボランティアガイド養成事業

(1) 養成講座の開催

ア 広報ふじ等で受講生を募り、観光ボランティアガイド養成講座を週1回全10回を開催し、富士市の観光の人的おもてなしの充実を図った。

- ・ 受講生 14人
- ・ 期間 平成28年9月27日(火)～11月29日(火)

8 岩本山・雁堤活用事業

(1) 2月1日から4月9日までの「絶景☆富士山 まるごと岩本山」期間中のイベント及び峠の屋台村運営等を行った。

- ア 平成29年2月11日(水) 梅の小枝プレゼント
- イ 平成29年3月4日(土) 観梅ウエディング
- ウ 平成29年3月11日(土) 岩本山DE撮影会
- エ 平成29年3月11日(土) 夜梅×竹かぐや×二胡コンサート
- オ 平成29年3月12日(日) かぐや姫ポートレート撮影会

9 観光商品開発事業

(1) 観光ノベルティ作成

商標登録「日本一に会う。」を使用したノベルティとして、従来のメモ帳やイベント用風船に加え、新規にクリアファイルを作製し、商談や旅行会社へのセールス等に活用して広く富士地域の魅力をPR行った。

(2) 観光商品作成

新富士駅観光案内所や各種イベントで販売することにより、富士市の観光PRを行った。

ア 新規オリジナルグッズの作成

- ・ 富士山かぐや姫ミュージアムのリニューアルに合わせた「富士山の神様かぐやひめ」シール
- ・ 「mt×岳南電車」のイベントに合わせた「トレイン」「フレーム」の2種類の富士山マスキングテープ
- ・ 「日本一に会う。」と四季折々の富士山写真を使用した「手提げ袋」
- ・ 「日本一に会う。」ロゴ入り富士山クリアファイル5種

<都市施設管理事業>

I 都市施設管理事業

1 新富士駅都市施設（ステーションプラザF U J I）の管理運営

(1) 施設の維持管理業務

ア 施設の管理業務

- ・ 開館日 年間を通じて開館
- ・ 開館時間 午前7時から午後10時
- ・ 施設の管理業務は、富士市シルバー人材センターに委託し派遣員の交替勤務により常駐管理を行った。(平日昼間は1人、夜間及び土日祝祭日は2人体制)

イ 施設の維持管理業務

- ・ 清掃業務 定期清掃は、月1回清掃専門業者により実施
日常の清掃は、シルバー人材センター派遣員により毎日
- ・ 設備等の保守及び法定点検は、其々の専門業者により実施（8業務）

建築物環境衛生安全管理業務	月1回
昇降装置保守点検業務	月1回
自家用電気工作物点検業務	月1回
夜間警備業務	毎日
空調設備機器保守点検業務	年3回
消防用設備機器保守点検業務	年2回
特殊建築物・建築設備点検業務	年1回
自動ドア保守点検業務	年2回

(2) 施設の貸出業務

ア 貸出施設の利用状況

- ・ サロン 429件（1,412時間） 3,969人
- ・ 展示場・ビジネスコーナー 99件（536日）172,650人

II 自主事業

1 地域啓発事業

(1) 施設を利用した自主事業の実施

ア 富士山音の駅ミニコンサートの企画運営を行った。

- ・ 双子デュオ“びのん”コンサート
平成28年7月3日（日） 来場者 約150人
- ・ 深澤香里“二胡の調べ”
平成29年3月19日（日） 来場者 約350人

イ 富士市地域の観光啓発イベントを実施した。

- ・ 双葉写真同好会、主峰富士を撮る、写団富士宮の合同による「新春富士山写真展」

平成28年12月26日(月)～平成29年1月4日(水)

来場者 約500人

ウ 富士地域の特産物のPR即売会を実施した。

- ・ 物産展「富士の一押しここに集結！日本一を味わう。」

平成28年12月2日(金)～3日(土) 来場者 約800人

エ 産業のまち富士市のPR展(企業PR展)を実施した。

- ・ ジヤトコ(株)

平成29年1月14日(土)～29日(月) 来場者 約3,500人

- ・ 丸富製紙(株)

平成29年3月6日(月)～18日(土) 来場者 約3,000人

2 企画事業

(1) 毘沙門天大祭に伴うおもてなし事業

ア 毘沙門天大祭時の駐車場管理・運営を行った。

- ・ 富士市の依頼により、毘沙門天大祭来場者へのおもてなしとして、駐車場及びシャトルバスの運営を行った。

平成29年2月3日(金)～5日(日)

利用実績	3日間合計	乗用車	4,814台	昨年比	183台増
		バス	5台	昨年比	7台減

※参拝者数

3日(金)6万人、4日(土)12万人、5日(日)5.5万人

合計23万5千人(昨年23万5千人)

- ・ 臨時観光案内所を設置し、観光PR及びビューローグッズ等の販売を行った。